



下水道モニター
令和7年度 第4回アンケート結果

下水道モニターアンケート第4回では、「東京都下水道事業 経営レポート2025」、下水道モニターの活動などについてアンケートしました。

- ◆ 実施期間 令和7年11月25日(火)～12月23日(火)の29日間
- ◆ 対象者 東京都下水道局「令和7年度下水道モニター」
※東京都在住 18歳以上の男女個人
- ◆ 回答者数 493名

年代	回答者数	モニター数	回答率	回答者中の割合
20歳代以下	24	52	46.2%	4.9%
30歳代	72	164	43.9%	14.6%
40歳代	138	262	52.7%	28.0%
50歳代	135	244	55.3%	27.4%
60歳代	89	153	58.2%	18.1%
70歳以上	35	65	53.8%	7.1%
合計	493	940	52.4%	100.0%

※10歳代（18歳及び19歳）と20歳代の回答は「20歳代以下」として集計した。

- ◆ 調査方法 ウェブ形式による自記式アンケート
- ◆ 内容

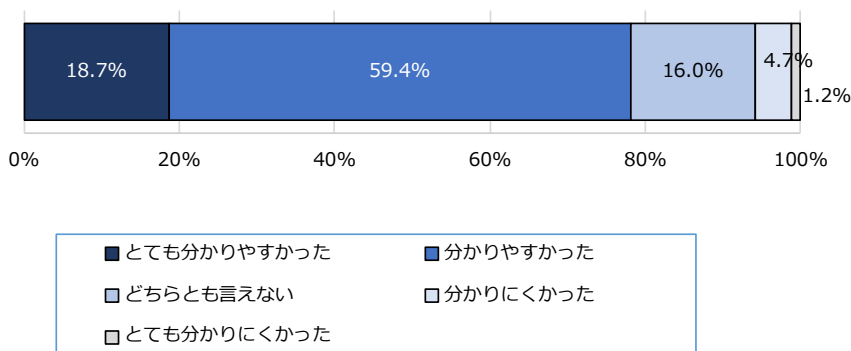
1	『東京都下水道事業 経営レポート2025』	1
2	下水道モニター活動について	5

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない場合があります。

1 『東京都下水道事業 経営レポート2025』

(1) 経営レポート2025の分かりやすさ

経営レポート2025について、「とても分かりやすかった」と「分かりやすかった」を合わせて78.1%だった。



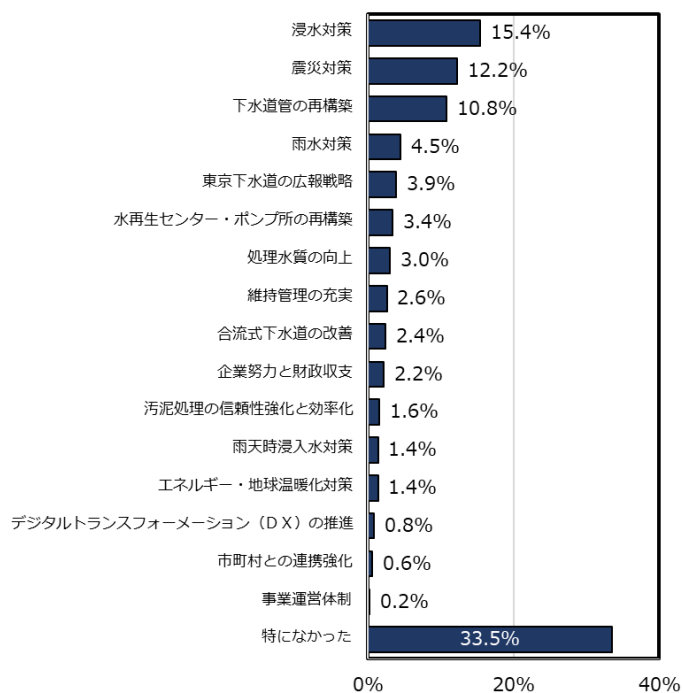
(2) 下水道局の施策で分かりやすかったページ・分かりにくかったページ

下水道局の施策で分かりやすかったページは、「浸水対策」や「震災対策」「下水道管の再構築」の順に多かった。

分かりにくかったページは、「企業努力と財政収支」や「デジタルトランスフォーメーションの推進」の順に多かった。

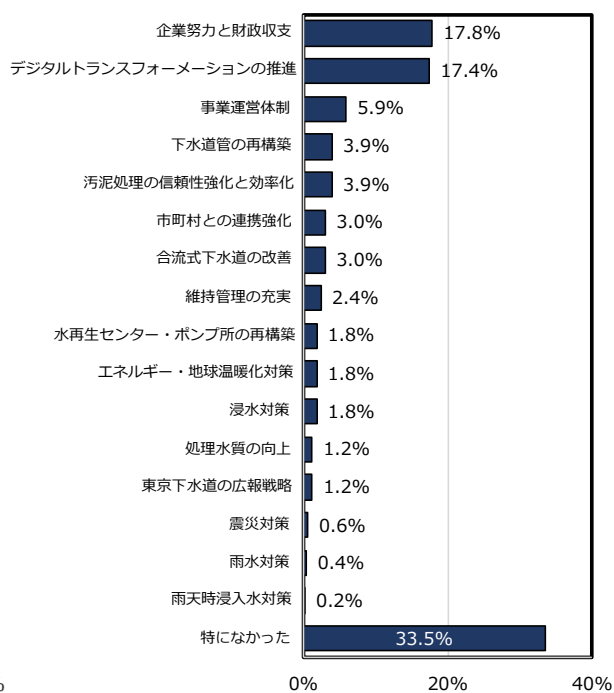
分かりやすかったページ

■ 全体(n=493)



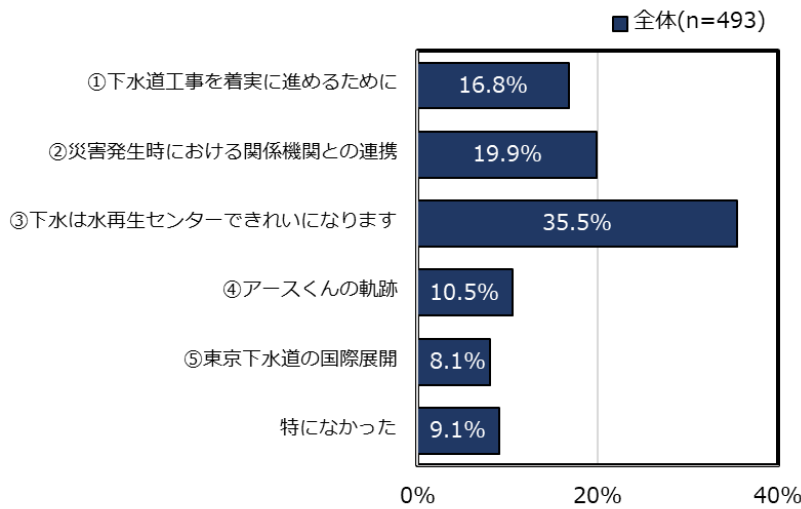
分かりにくかったページ

■ 全体(n=493)



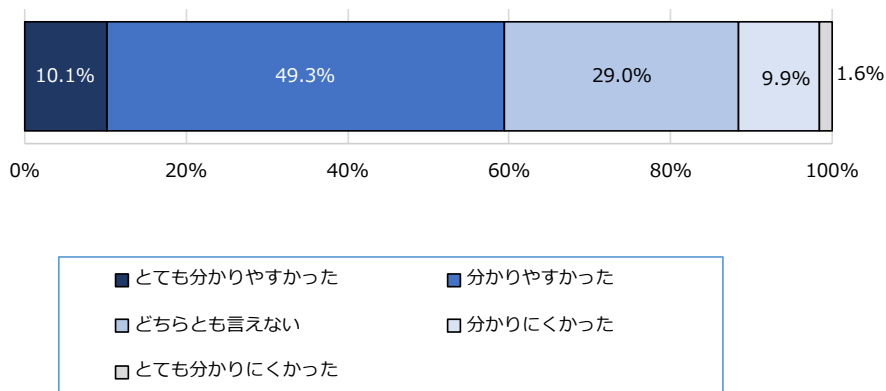
(3) コラムで興味を持ったページ

コラムで興味を持ったページは、「③下水は水再生センターできれいになります」が最も多く 35.5%となった。



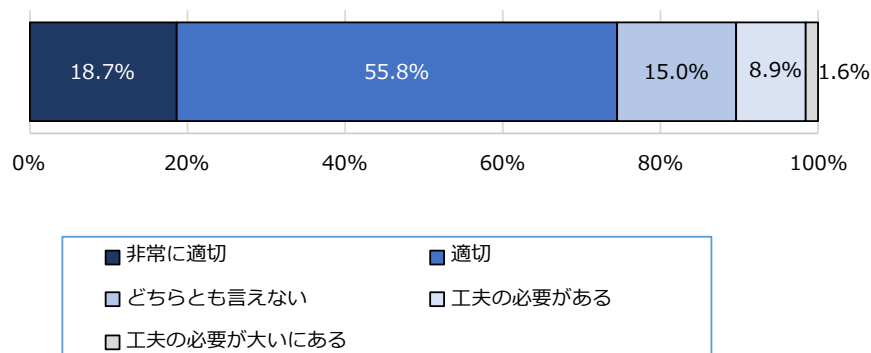
(4) 経営レポートの表現についての評価

経営レポートの表現については、「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせて 59.4%となった。



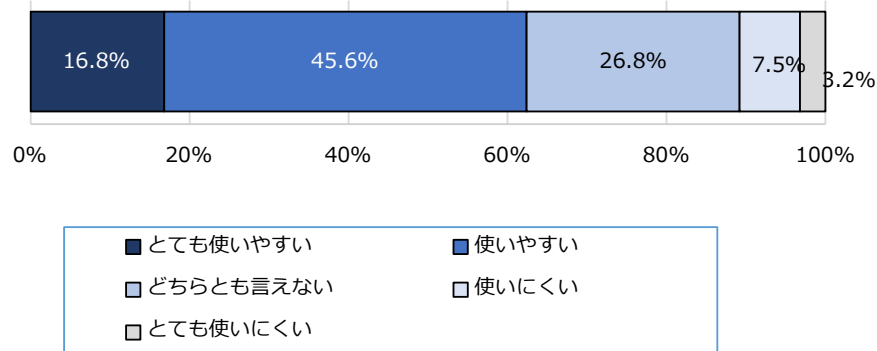
(5) 経営レポートのデザイン・レイアウトの評価

経営レポートのデザイン・レイアウトについては、「非常に適切」「適切」が 74.5%となった。



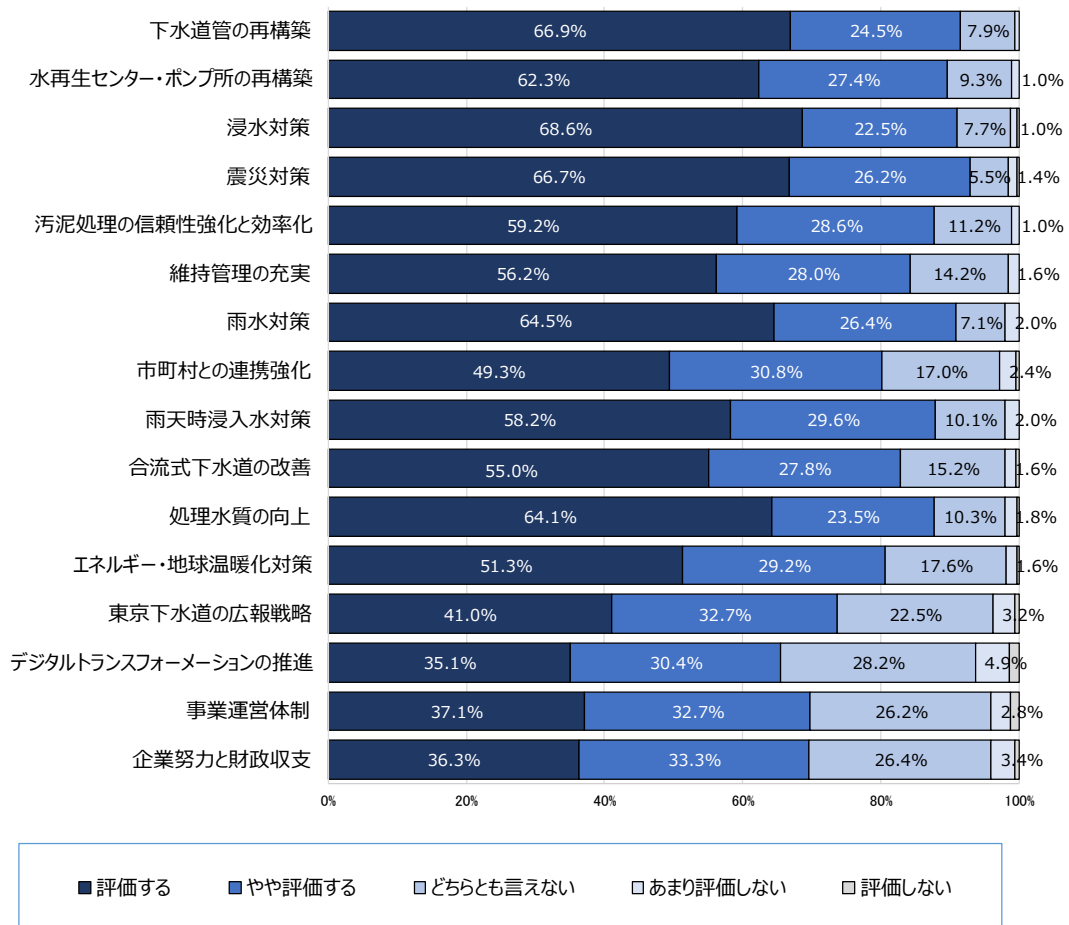
(6) デジタルブックの評価

デジタルブックについては、「とても使いやすい」「使いやすい」を合わせて62.4%となった。



(7) 各施策に対する取組みに対する評価

各施策の取組み対しては概ね高評価で、「評価する」「やや評価する」が90%以上のものもあるが、(2)の経営レポート記載の「分かりにくかったページ」で上位に挙がった3項目については70%以下にとどまった。



※1%未満はグラフ内の数値表記を省略

(8) 経営レポートを見た上での東京都下水道事業に対する意見や感想

東京都下水道事業や経営レポートに対する意見や感想としては、「事業内容への理解」「より分かりやすくするための工夫」などが寄せられた。

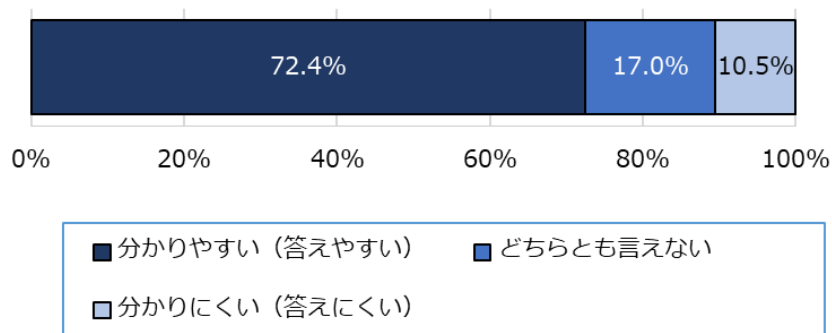
・東京都下水道事業や経営レポートに対する意見や感想（回答事例）

- ・自分達の暮らしがどうやって支えられているのか、地理、歴史、技術の面から知るの楽しいです。レポートを通じて分かりやすさや情報開示に努める姿勢に触れ心洗われました。
- ・下水道事業に携わる人々が実際にどんな仕事をしているのか、どんな苦労や喜びがあるのかなど、より具体的なストーリーとして見てみたいと思いました。
- ・私は多摩地区に住んでいます。区部に比較して情報が少ないので多摩地区の事業内容についても詳しく教えて欲しいです。特に下水道管整備がどこまで進んでいるのかと災害時の対策について知りたいです。
- ・たしかに難しく専門的内容も多く、かなりきちんと読もうという気がないと理解しづらいかもしれません。しかし表や図解、イラストがふんだんにあり、順を追って説明されているので理解を助けてくれます。数値が細かく明示されているのも分かりやすかったです。当たり前のように享受していることですが、下水道の維持管理がいかに大事で大変な事業であるかを感じました。
- ・ダイジェスト版に詳細ページが記載されていて、レポートからすぐにページ数を入力することで詳細内容に飛ぶことができる仕様になっていたのも、とても良かったです。
- ・読みやすく、読んでいてとても楽しい小冊子です。あっという間に全部読んでしまいました。資料としての完成度も高く、東京下水道の取り組みが判り易い言葉で説明されています。印刷物として受け取りたいです。
- ・経営レポートはとても分かりやすい内容であったので、もう少し平易な表現を用いれば小中学校の教材として使えるのではないかと感じた。
- ・動画のような分かりやすさを、レポートにも取り入れると良いかと思います。動画は親子で観ても十分楽しめる内容だと思いますが、レポートは、もう少しやさしく書くこと(極端に言えば子どももなんとなく読めるくらい)を意識された方が良いかと思います。せっかく素晴らしい取り組みをされているのに、非常に勿体無いです。
- ・専門的なこともわかりやすく書いてあったと思う。ただ、ページ数が多いので読むのは簡単ではなかった。
- ・全体の分量が多くて読み進めるのが大変だった。レポートのダイジェスト版位の量であるとより多くの人が手軽に読めると思った。
- ・スマートフォンで経営レポート 2025 を見ると縦画面だと小さい横のページになるし、横画面だと小さい2枚のページになる。イメージとしては横画面になったときに1ページが大きく出る方が見やすいと感じた。この点を今回は改善してほしい。
- ・スマホで確認する割合が高ければ、レポート自体縦版でもよいかと思った。
- ・すべての見出しを印象的なキャッチフレーズにすると、もう少しわかりやすくなるのかなと思いました。
- ・各レポート内容に対し、簡単なQ&Aでわかりやすいポイントを示してくれると楽しく読める。
- ・微生物のキャラが可愛くて気に入ったので、下水道をキレイにする4コマ漫画などを掲載してほしいです。

2 下水道モニター活動について

(1) モニターアンケートの設問内容

モニターアンケート設問内容は、72.4%が「分かりやすい（答えやすい）」と回答した。



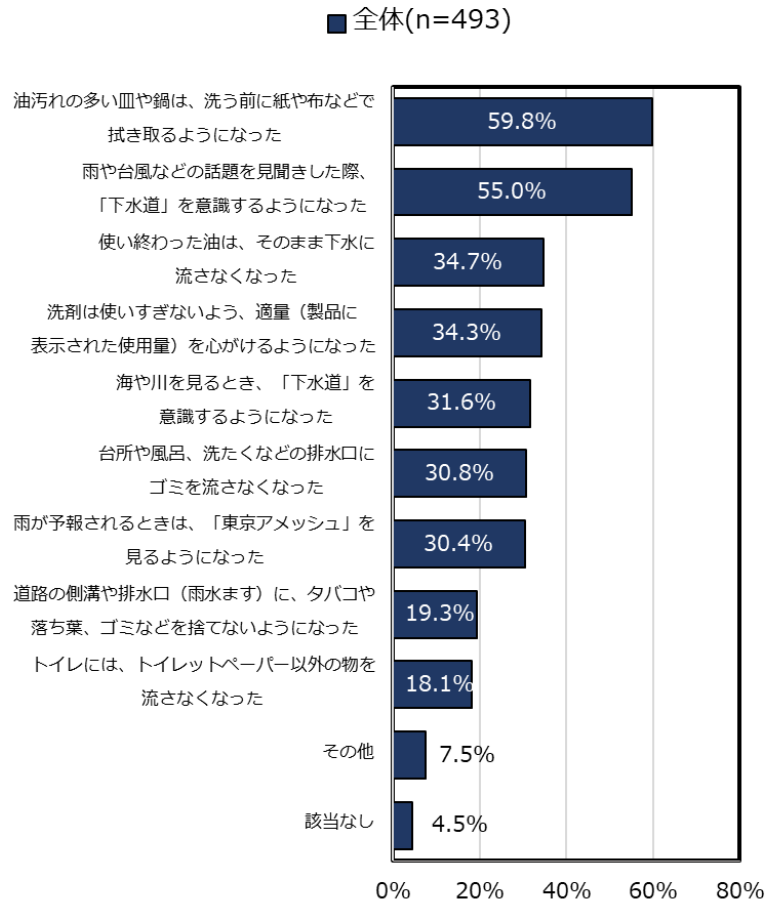
(2) アンケートが分かりにくいと感じる理由

アンケートが「分かりにくい（答えにくい）」と回答した理由では、特に今回のアンケートでは「資料を参照しながらの回答が煩雑」という回答が多かった。

資料を参照しながらの回答が煩雑	<ul style="list-style-type: none">・第4回のアンケートはレポートを見ながら、設問が出てくる感じにしないと、レポートとアンケートを行ったり来たりして回答しないといけない。・資料の中にアンケートを組み込んでほしい。
質問の水準が高い	<ul style="list-style-type: none">・少し要求水準が高すぎるように感じた。・設問が難しいところがあった。
質問の意図が不明確	<ul style="list-style-type: none">・何を聞きたいのか、聞いてそれをどうしたいのか目的があまりよく見えなかった。・住民目線での設問が少ない気がする。生きていく上でこんなに大事なインフラで私たちの生活を守ってくれているのに、なんとなく身近に感じられない
その他	<ul style="list-style-type: none">・見落としてしまった回がありました。タイトルの文頭の方に、アンケート有りとわかるようなメールだと良いです。

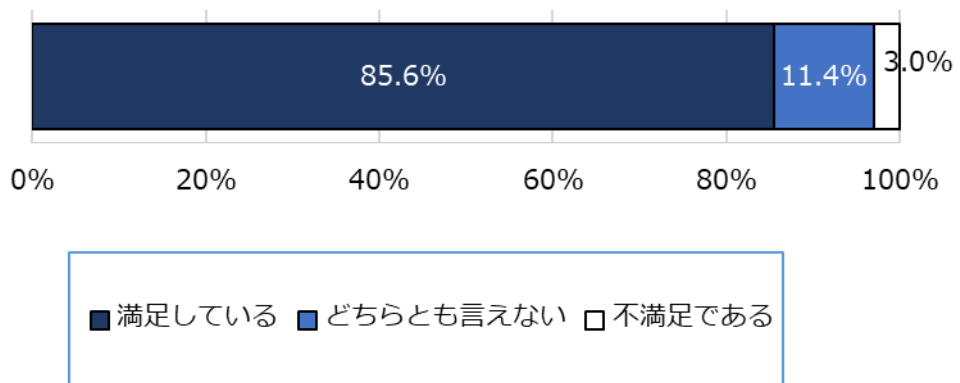
(3) 下水道モニターになってからの意識や行動の変化

下水道モニターになってからの意識や行動の変化では「油污れの多い皿や鍋は、洗う前に紙や布などで拭き取るようになった」「雨や台風などの話題を見聞きした際、「下水道」を意識するようになった」が多く挙げられた。



(4) 下水道モニター活動の感想

下水道モニターの活動は「満足している」は85.6%、「不満足である」は3%であった。



(5) 下水道モニターに関しての感想

下水道モニターに関しての感想では、「下水道について関心・興味を持つようになった」「下水道のことについて理解できて良かった」「下水道に関する事に意識が向上した」といった回答が多かった。

・東京都の下水道に対する意見や感想（回答事例）

下水道に関する知識や情報の取得	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターになって初めて知ることが多く、普段から目に見えることに関心を示しても目に見えない(地下)ことにいかに無関心であったかと思っています。 ・下水道について深く知ることができ、興味が湧くことで日常な中で観察や知りたいということが増えた。 ・家族で取り組む中で、家族内でもかなりの知識や意識の違いがわかったが、このモニターをきっかけに下水に関する知識をアップデートできた気がする。 ・普段意識することのなかった下水道について、体系的に学ぶことができたから
下水道への意識・関心の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・普段下水の行方について考える機会がないのでいろいろ不思議に思っていたが、地面の下がこんな風になっているのか、こうして下水は綺麗になるのか！と勉強になった。マンホールをみると下水を意識するようになった。 ・下水道事業がとても身近で自分の生活とかかわるものだと知り、関心が高まりました。今後雨が降った時も海や川を見たときもいろいろ考えたいと思いました。 ・今までは意識していなかった。下水道事業に関して興味を持つようになりましたし、生活に関することがこんなにもたくさんあるんだと改めて実感して、周りの家族にもたくさん伝えることができたと思います。これからもホームページやアプリを通じて勉強していきたいと思います。
下水道事業に対する理解	<ul style="list-style-type: none"> ・いままで知る機会がなかったさまざまな取り組みを知る機会が得られてとても満足しております。知り合いにも紹介したいと感じました。 ・以前より、下水道には興味があったが、東京都が一般市民に下水道の情報発信をここまでやっているとは知らなかった。そのおかげで知らなかったことも色々勉強することができた。 ・モニターになっていなかったら、下水道事業のこんなに細かい報告を見ることがなかったかもしれませぬ。誰でも見られるわかりやすい報告の存在を知らなかったです。もっと市民に認知されてほしいです。
生活への影響・変化	<ul style="list-style-type: none"> ・普段は目に見えない下水道の仕組みが、私たちの生活の安全・快適さを支えていることを実感した。下水道の重要性を学んだことで、家庭での節水や油、ごみの流し方など、生活の中で下水道を意識する習慣が身についた。 ・下水道について、いろいろ知ることができた。結果、生活面でも変化がありました。 ・下水道事業の奥深さ、私たちの日頃の行動で注意する事など、身近な人たちにも伝えていきたいです
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・こういったモニターを設けて意見を聞こうとする姿勢は良いと思う ・座談会やオンライン講習など、モニターとしてさらに活動に参加して、自分だけで終わらせず、家族や周囲の人への共有など広報としての役割も担ってもいいと思った ・メールのタイトルが毎回「下水道モニターメールマガジン」で重要視していなかったからアンケート4回回答した記憶がない。絶対見てほしいものはタイトル考えてほしい

(6) 下水道局への満足度

下水道局への満足度は「80点」が最も多く30.2%、次に「90点」の26.2%、「100点」の23.1%となり、「80点」以上の高評価が約8割だった。

